



人と地域にやさしいオアシスを目指します。
[MISATO] NISHIKAN CHUO HOSPITAL



就任記念インタビュー



広報誌「みさと」がリニューアルします
創刊から約20年発行している広報誌「みさと」は、地域医療に携わる当院と地域の皆さまをつなぐ大切な役割を果たしてきました。時代の変化とともに、多様化する医療・福祉のニーズに応えるため、当法人の理念である「人と地域にやさしいオアシスを目指す」をより多くの方に伝えるため、誌面を刷新いたします。今後は、表紙や内容を一新し、ページ数も増やしてお届けしてまいります。
医療法人美郷会 理事長 江部和人(写真左)

「このまちで出会う」
地域のみなさんの「おでかけ」を応援！

7p

「このまちで出会う」
地域のみなさんの「おでかけ」を応援！

6p

「このまちで出会う」
地域のみなさんの「おでかけ」を応援！

4-5p



医療法人 美郷会 西蒲中央病院

外来診療担当医表 ※都合により、日程や担当医が変更になる場合がございます。詳しくは窓口にてご確認ください。 令和7年8月1日現在

診療科			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前	1診	江部	太田	江部	鰐淵	太田	江部
		2診	鰐淵	猪俣	吉田	矢野	猪俣	太田
		3診	笠原			吉田	矢野	吉田
	午後	1診	太田	矢野	鰐淵	猪俣	太田	
		2診	猪俣	野田	笠原	野田	笠原	
神経内科	午後			野田		野田		
漢方内科	午前			大澤	大澤			
泌尿器科	午前			大澤	大澤			
外科	午前		鰐淵			鰐淵		
整形外科	午前		山崎	山崎	山崎	山崎	山崎	
脳神経外科	午前		吉田	吉田	吉田	吉田		吉田
眼科	午前							齋藤
消化器検査		胃カメラ	太田	矢野	太田/矢野	江部/太田	江部	
		大腸カメラ	江部	太田	太田/矢野	太田/矢野	江部	

外来診療時間 [平日午前] 9:00～12:30 (受付時間8:30～12:00) [平日午後] 14:00～17:30 (受付時間13:30～17:00)
[土曜午前] 9:00～12:30 (受付時間8:30～12:00)

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
◎認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」
TEL.0256-88-5521 FAX.0256-88-5531

◎通所リハビリテーション
TEL.0256-88-0024 (直通)

◎居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
TEL.0256-88-0180 (直通) FAX.0256-88-0181

◎訪問看護ステーション ◎訪問リハビリテーション
TEL.0256-88-0171 (直通) FAX.0256-88-0172

◎新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
TEL.0256-88-0022 (直通) FAX.0256-88-0033

◎西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション
TEL.025-211-2116 (直通) FAX.025-211-2126

こころはす旗屋

〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋695番地
◎介護付き有料老人ホーム「こころはす旗屋」
TEL.0256-78-7250 FAX.0256-78-7251

住宅型有料老人ホームこころはす西蒲

〒959-0411 新潟県新潟市西蒲区善光寺900番地
◎短期入所生活介護事業所「ショートステイこころはす西蒲」
◎通所介護事業所「デイサービスセンターこころはす西蒲」
◎訪問介護事業所「こころはす西蒲」
TEL.0256-88-3113 FAX.0256-88-3115

こころはす榎尾

〒950-2121 新潟県新潟市西区榎尾229番地1
◎ショートステイ「こころはす榎尾」
TEL.025-211-8325 FAX.025-211-8326

こころはす亀貝

〒950-2033 新潟県新潟市西区亀貝20番地
◎ショートステイ「こころはす亀貝」
TEL.025-260-0261 FAX.025-260-0268
◎デイサービスセンター「こころはす亀貝」
TEL.025-260-0255 FAX.025-260-0256

住宅型有料老人ホームこころはす小針

〒950-2022 新潟県新潟市西区小針4丁目39番地28
◎「こころはすクリニック」
◎通所介護事業所「デイサービスセンターこころはす小針」
◎訪問介護事業所「こころはす小針」
TEL.025-234-3800 FAX.025-234-3810

こころはす五十嵐

〒950-2076 新潟県新潟市西区上新栄町3丁目8番3号
◎ショートステイ「こころはす五十嵐」
TEL.025-201-6363 FAX.025-201-6360

こころはす小新

〒950-2027 新潟県新潟市西区小新大通2丁目1番28号
◎ショートステイ「こころはす小新」
TEL.025-234-4661 FAX.025-234-4662
◎特定居宅介護支援事業所「こころはす小新」
TEL.025-234-4666 FAX.025-234-4662

社会福祉法人 友愛会

グループホーム ゆうあい

〒950-2076 新潟県新潟市西区上小針4丁目4番13号
◎認知症対応型共同生活援助事業所
TEL.025-268-6840 FAX.025-268-6841

グループホーム ひまわりの家

〒950-0003 新潟県新潟市東区下山3-1407-1
◎認知症対応型共同生活援助事業所
TEL.025-272-2701 FAX.025-272-2710

編集後記

実は、昨年から約1年がかりで動いていた広報誌のリニューアル。より法人のことや、医療・介護の情報を知ってもらいたい。そして、何より楽しく読めて「誰かに教えたい」となるような広報誌を皆様にお届けできるようにと検討してきました。今後も、手に取りたくなる紙面づくりを心がけて作成していきますので、次号もお楽しみにお待ちください。
みさと編集委員 田邊・坂井



NISHIKAN CHUO HOSPITAL 医療法人 美郷会
西蒲中央病院

発行責任者：院長 太田宏信
〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
TEL.0256-88-5521 / FAX.0256-88-5531
<http://www.misatokai.or.jp/>

西蒲中央病院



西蒲中央病院
ホームページ



太田院長に聞く!!

いちもん 一問一答

Q 専門分野を教えてください

A 消化器内科



Q 苦手な食べ物

A レバー
肝臓専門医なんだけどね(笑)

Q 好きなアニメ・漫画

A メジャー

子どもが好きで自宅に全巻そろっています。(お子さんは野球少年?) 子どもはサッカー少年でした。

Q 好きな音楽・アーティスト

A 河島英五、松山千春
『大空と大地の中で』が特に好き

Q 趣味はありますか?

A ラグビー観戦

学生時代からラグーマン。最終試合は68歳。最後の試合で怪我をして退場になりそれっきり。足がもつれて転んだのかタックルされたのかよく分からない。

Q 好きな食べ物

A ラーメン
幸楽苑によく行きます。

Q 現在の専門分野を選んだ理由

A 色々な治療手技があり、何でもできるようになりました。腹部救急が好きでね。苦痛のない治療ができるのが魅力。

Q 現在の職種を目指したきっかけ

A なんとなく医師になったのですが、いざ医師になってからは必死に働いてきたつもりです。父が開業医だったこともあり、「自分も医師にならないといけないのかな」と思って目指しました。でも実際になってみると、そこからいろいろな目標ややりがいが見えてきました。



西蒲中央病院院長 太田 宏信

職員に向けても、「疑問や困っていることがあれば、遠慮なく伝えてほしい」と呼びかけます。

「改善できることは改善するのが院長の役目です。小さなことでも、気になったら声をかけてください。みんなで良くしていけたらと思っています」

「5年後に『太田でよかった』と思ってもらえるように、一歩ずつ、着実に取り組んでいきたいです」

笑顔のなかに、静かな決意がにじんでいました。

地域や患者・ご家族の方々に対しては、「病院にはそれぞれ役割がある」とし、そのなかで当院が果たせることを一つひとつ丁寧にやっていく姿勢です。

「ここにいる先生方、みんな好きなんです。皆さんそれぞれの現場で一時代を築いてきた方々が、今の病院で協力し合ってくれている。僕はそのまとめ役になれるといいな。あとは、皆さんそれぞれスタイルがあるとは思いますが、新しいものは素直に取り入れる姿勢も大事にしたいですね。毎日同じことだけを繰り返すのは寂しいです」

就任にあたって、目標のひとつとして挙げるのが「院内で起きたことは院内で対応する」体制づくり。特に消化器救急への対応を強化したいと話します。

「吐血や黄疸など、消化器系の急変に院内で対応できるようにしたい。内視鏡やドレナージなど、当院にいる消化器の先生方の技術を活かせるよう整えていけたらと思っています」

2025年春、太田医師が院長に就任しました。

「嫌われても、自分の思う方向でやってみよう」——そう覚悟を決めての船出でした。

「院長になるにあたって、まずは自分の思いでやってみようと思いました。全員に好かれようとは思っていません。それでもしっかり考えて進めたいし、うまくいかなければ、そのときは次の人に任せればいい。まずは5年、自分の役割を果たしていくつもりです」

——組織を動かす覚悟と現場へのまなざし——



『太田院長でよかった』と、5年後に思ってもらえるように

2025年春、太田医師が新たに院長に就任しました。「嫌われてもいい。信じる方向でやってみようと思ったんです」と語るその姿勢には、リーダーとしての覚悟がにじみます。今回は、就任にあたっての想いや、今後考えている病院の姿について、率直にお話いただきました。

西蒲中央病院から広がる、 心を込めた地域支援

「こころはす」

リニューアルに伴い、今後、「こころはす」の活動などをこのコーナーで紹介していきます。

初回となる今回は、「こころはす」全体について簡単に紹介します。

医療法人美郷会では、地域に寄り添った介護施設「こころはす」を展開しています。「こころはす」という名称は「こころ」と「ロハス※」を組み合わせた造語です。これには「心を込めて、いきいきと安心して暮らしを支える」といった意味が込められています。

※ロハス：健康や環境に配慮した持続可能な暮らし

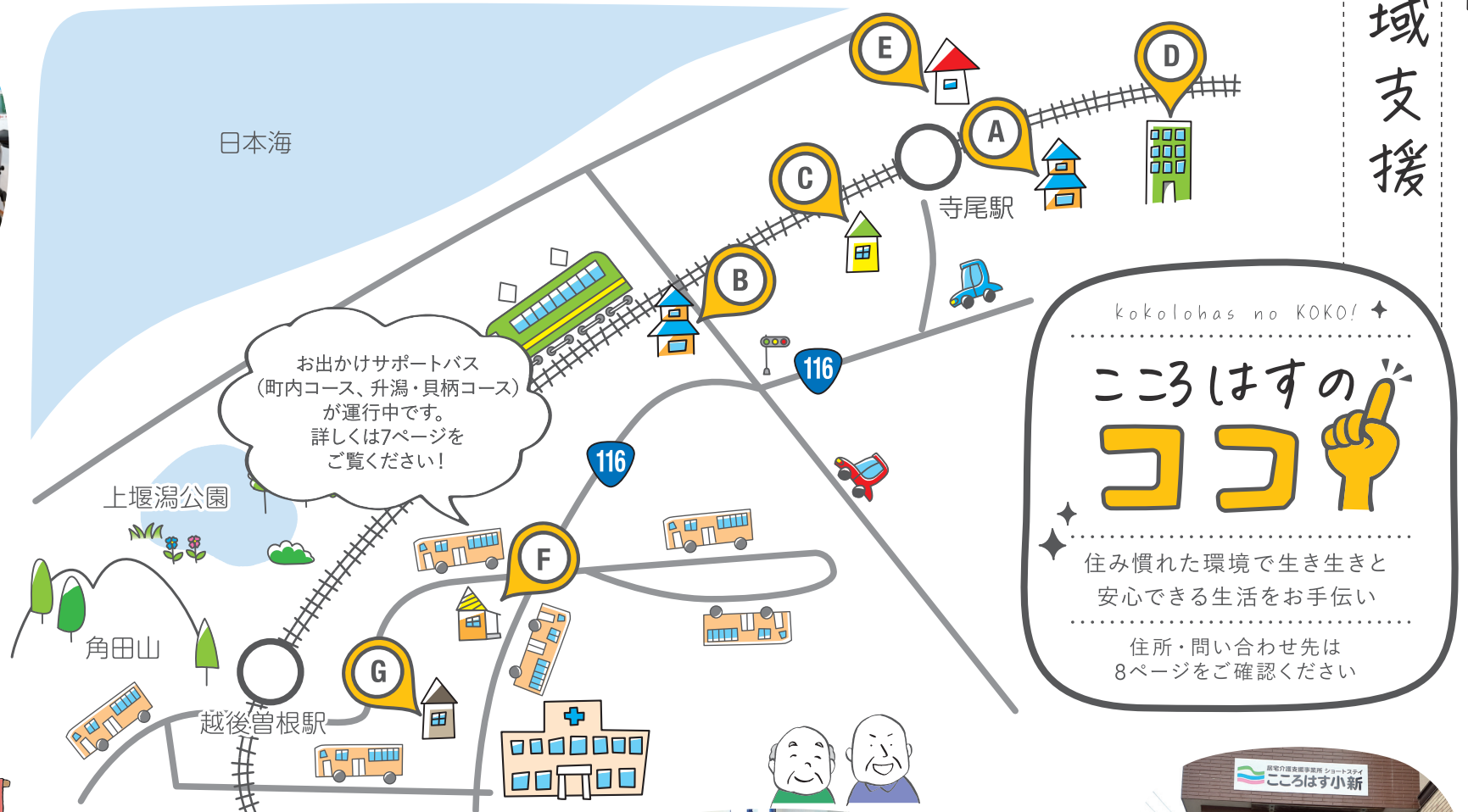
こころはすグループは現在7施設を運営しています。

事業内容として、住宅型有料老人ホーム・介護付き有料老人ホームやショートステイ、デイサービスその他、訪問介護・居宅介護支援事業所など様々なサービスの提供を行っています。このように通所・訪問・入居と、幅広い選択肢がそろっているのが特徴です。

そして、最大の強みは、西蒲中央病院との密接なネットワークです。医療と介護が連携していることで、日々の健康管理はもちろん、万一の体調変化にも迅速かつ的確に対応できる体制が整っています。さらに、「こころはす小針」には「こころはすクリニック」も併設しているので、医療的ケアを必要とする方への支援も可能です。これにより、ご利用者様だけでなくご家族にも大きな安心感をお届けしています。

地域で暮らす高齢者の「その人らしい生活」を支えるために「こころはす」はこれからも、心を込めたケアと医療連携で安心と笑顔のある毎日を応援してまいります。

次号からは各施設をそれぞれ順番に紹介していく予定です。ので、今後の「こころはすのココ」も是非ご期待ください。



こころはす西蒲

住宅型有料老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、訪問介護の4つの事業所が入った複合施設です。各事業所、経験豊富なスタッフが快適な生活のお手伝いをさせていただきます。



こころはす小針

住宅型有料老人ホーム、デイサービス、訪問介護事業所に加え、クリニックが併設されています。これらのサービスが連携することで、安心してご利用いただける環境となっています。



こころはす旗屋

こころはす旗屋は、病院の斜め前にある介護付き有料老人ホームです。入居者の皆さんにとっても職員にとっても居心地の良い環境を目指しています。ぜひ見学にお越しください。



こころはす五十嵐

ショートステイとして運営しています。特徴としては施設内に足湯があることです。天気の良いときなどに利用者さまには足湯に浸かり、お話しながらくつろいでいただいています。



こころはす亀貝

デイサービスとショートステイの2つの介護サービスを提供しています。トレーニングマシンなど、生活リハビリや歓談の場を設けています。



こころはす横尾

ショートステイとしてサービスを提供しています。季節を感じられる行事や日替わりレクリエーションが魅力♪ボランティアによる演芸も人気です。見学も随時受付中！



こころはす小新

ショートステイと特定居宅介護支援事業所が入った施設です。「ほんわかした雰囲気」でリラックスして穏やかに過ごせるよう、在宅ケアのお手伝いをいたします。



運行初日には、協定書の締結式と出発式が行われ、多くの方に見送られながら病院から元気に出発しました。



左：江部理事長、右：西蒲区長

「お出かけサポートバス」が走りはじめました

西蒲中央病院では、西蒲区役所と連携して、2025年6月から「お出かけサポートバス」の運行を始めました。このバスは、もともと患者さんの送迎用に使っていた車両の空いている席を、地域みなさんにも開放する取り組みです。

地域のみなさんの「おでかけ」を応援



るバスとして、どなたでも無料でご利用いただけます。

これまでの停留所に加えて、「貝柄地区」「西川庄」「リオンドール西川店」にもルートが延び、より便利になりました。この取り組みは、地域の暮らしにもっと寄り添いたいという思いから生まれました。

「ちょっとそこまで行きたいけど、足がない…」そんな声に応えられるよう、これからも西蒲中央病院は「病院」の枠をこえて、地域の皆さんの暮らしを応援していきます。

使ってみたくなる！

お出かけサポートバスの魅力

- どなたでも無料で乗れます（病院を使う予定がなくてもOK!）
- バス停ではなく、ルート上の好きな場所で乗り降りOK
- 通院・お買い物・JR越後曽根駅への移動など、日々のお出かけに便利
- 地域の移動手段として気軽に使える、新しい交通サポート

※バス運行表は1階総合受付に設置しておりますので、お気軽にご確認ください。

求人のご案内

介護職員

募集中

看護職員

看護補助

お問い合わせ

0256-88-5521

<http://www.misatokai.or.jp/>

西蒲中央病院 事務課 中野

事務長就任のご挨拶

人と地球にやさしい、「地域のオアシス」へ。

令和7年7月1日付で事務長に就任いたしました岡 裕一です。当院は「人と地球、そして地域にやさしいオアシス」を目指し、地域の皆様に信頼される病院であり続けることを大切にしています。これまでの取り組みを礎に、利用される皆様へのサービス向上に取り組んでまいります。引き続きご支援・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



見学・無料体験
随時受付中！



「どんなところだろう?」「どんな人がいるのかな?」とご興味をお持ちの方、まずは一度、施設をご覧になりませんか? 西蒲中央病院内にごございますので、お気軽にお問い合わせください。



詳しくは西蒲中央病院のHPをご覧ください



01
このまちで
出会う



地域みんなで見守る安心の暮らし

デイサービスセンターみさと

◇◇◇ デイサービスセンターみさとで、笑顔あふれる毎日を! ◇◇◇

……
デイサービスセンター
みさとつて
どんなところ?
……

認知症対応型のデイサービスです。1日の利用定員が12名に対し職員が5〜6名で対応しており、ひとりひとりに合った手厚い介護ができるアットホームな日帰りの施設です。認知症を患っても可能な限り自宅でご自分らしい生活を続けていただくため、ご本人様ご家族様の在宅生活をサポートさせていただきま

す。認知症の予防、改善を目的に個別で行うリハビリや管理栄養士監修の美味しいお食事の提供。季節に合った外出や少人数で行う外出行事など。

手先を使う作品づくりは、楽しみにしているの見て来て下さる方もいます。デイサービスセンターみさとには利用者様が協力して作り上げて下さった作品があふれています。どうぞお気軽にお越しください。

お問い合わせ先：デイサービスセンターみさと（西蒲中央病院内）
電話番号：0256-88-5521 営業時間：月～土曜日・祝日 午前8時30分から午後5時30分